

いかご I K A G O 通信

滋賀県湖北地域振興局木之本建設管理部
〒529-0426 滋賀県伊香郡木之本町黒田1234
TEL 0749-82-3434 FAX 0749-82-2654
E-mail ha36150@pref.shiga.lg.jp
URL <http://www.pref.shiga.jp/h/ki-doboku/>

着任のあいさつ

盛夏の候、皆様お元気にお過ごしのことと存じます。

今年は伊香郡4町にとって待望の北陸線・湖西線の直流化が完成し、いよいよ10月21日から銀色の近代的な電車が走る記念すべき年です。高校、大学への通学や、通勤も今まで以上に便利になります。また、この地へ来られる方も増えることでしょう。このチャンスを十分に活かし、人口減少の歯止め、地域の活性化につなげることが大変重要な時期だと思っています。

木之本建設管理部では「安全・安心で活力ある伊香地域をめざす基盤整備」を合言葉に、国道303号、365号をはじめとする道路整備や余呉川、大川などの河川整備、さらに冬期の除雪などの維持管理に全力をあげて取り組みます。

予算が充分にある時代ではありませんので、皆様とともに知恵をしばり汗をかいて進めて行きたいと思えます。

皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

湖北地域振興局 木之本建設管理部
部長 竹中 喜彦



ゴミのポイ捨てなくありません なぜ?

梅雨の真っ直中の6月25日(日)に木之本町川合区有志の皆さんと町と県との合同で、川合区周辺に捨てられているゴミの清掃奉仕活動を行いました。

ペットボトルや空き缶、廃タイヤや電化製品をはじめ、家の樋が廃材としてまとめて捨てられていました。

区有志の軽トラックで4台分回収しましたが、まだ他にもたくさん捨てられているとの声が聞かれました。

ゴミのポイ捨てを防ぐのも回収するのも、地域の皆さんの協力が必要です。今後ともご協力をお願いします。



西浅井町菅浦地先の土砂崩落について

平成18年4月20日(木)午後6時頃、西浅井町菅浦地先の県道において強風による倒木が原因と思われる崩土が発生しました。

この崩土により電線が切断され停電が発生しましたがヤンマー永原工場からの投光器の提供や関西電力の早期の対応により、その日のうちに復旧することができました。

この現場は6月13日に応急対策が完了し、現在は被災前と同様に通行して頂けるようになっていますが、奥琵琶湖パークウェイ内にはこのように小規模な土砂崩れの箇所が数箇所ありますので通行の際は対向車などご注意ください。

もし、新たに崩れてきている場所を見つけられた場合は、速やかに木之本建設管理部あるいは町役場まで連絡をお願いします。



被災状況 (H18.4.20)



復旧状況 (H18.6月現在)

国道365号・303号の通行止めについて

(国道365号) 県境より福井県側にかけての区間で今年の豪雪による路肩の欠損が多く発生し、その復旧のために6月29日まで通行止めとなっていました。



国道365号 復旧状況 (福井県提供)

(国道303号) 金居原トンネルより岐阜県側でも同様に、積雪による崩土などが多く発生し、その復旧のために8月31日まで通行止めとなっています。



国道303号 被災状況 (岐阜県提供)

国道303号ではご迷惑をおかけしていますが、あとしばらくのあいだのご協力をお願いします。

主要事業の紹介

国道303号 金居原バイパス工事



金居原4号橋から金居原地区を望む

国道303号は岐阜市を起点に滋賀県北部を經由し、福井県若狭町までをつなぐ幹線道路です。このうち木之本町金居原から揖斐川町坂内川上にかけての区間は急峻な山岳地形で、地域間の交流を妨げていました。

それを解消するため、平成6年から金居原バイパス工事を実施しており、平成20年の完成を目指して事業を進めています。

このバイパスが完成すると、これまで峠越えに約60分かかっていたものが約12分に短縮され、地域間の交流が一気に進むものと思われます。

まだ工事が続きますが皆様のご協力をお願いします。

森の前川 補助通常砂防工事



(参考) 前川砂防堰堤：余呉町川並地先

滋賀県では、急峻な山から流れ出る土砂を抑え、川の流れを安定させることで流域の人々の安全を守る砂防事業を行っています。

近年整備を進めている堰堤の多くは透過型と呼ばれるタイプです。特徴として、洪水時には土砂を一時的に堰き止めて土石流の発生を未然に防止し、平常時には溜まった土砂を徐々に下流へ透過させることにより、堰堤の空き容量を確保する構造となっています。

今年度は余呉町坂口地先の森の前川において、この鋼製スリット式透過型砂防堰堤の整備に着手する予定です。

大川 河川改修工事



大川 野田橋（西浅井町塩津浜地先）

西浅井町の大川は、過去にしばしば大雨によって川の水が氾濫し水害が起っています。特に昭和50年の台風6号による洪水では、堤防の決壊により西浅井中学校が浸水するなど甚大な被害をもたらしました。

こうした水害を未然に防ぐため、川幅を広げたり川底を掘り下げたりする河川改修工事を行っています。

この度、工事の一環である野田橋の架替え工事が完了しました。

平成30年の完成を目指して、引き続き改修工事を進め、水害の軽減を図っていきます。

木之本建設管理部の紹介「建設管理部の組織の一部が変わりました」

平成18年4月1日より県の組織改編に伴い、木之本建設管理部の組織の一部が変更になりました。

管理担当と建築指導担当が統合 **管理建築担当**

河川担当と砂防担当が統合 **河川砂防担当**

余呉川管理担当が管理調整課から河川砂防課へ移転

なお、木之本建設管理部各課の業務内容と連絡先（メールアドレスおよび直通電話番号）は以下の通りです。

課名	担当名	主な担当職務
経理用地課 ha36100@pref.shiga.lg.jp	総務経理担当 82-3435	工事の入札、契約事務、滋賀県収入証紙の販売
	用地担当 82-3794	事業用地の取得、支障物件の移転補償
管理調整課 ha36150@pref.shiga.lg.jp	計画調整担当 82-3881	主要施策の企画調整、土砂災害防止法基礎調査等
	管理建築担当 82-3705 82-3540	道路・河川・砂防指定地などの管理、道路・河川の境界確定 砕石、砂利採取および開発行為、屋外広告物の許認可等 建築確認、建築指導・建築物の解体等届
道路計画課 ha36300@pref.shiga.lg.jp	改良計画担当 82-3888	道路の新設・改良
	維持補修担当 82-3889	道路・橋梁等の維持補修、雪寒対策等
河川砂防課 ha36400@pref.shiga.lg.jp	河川砂防担当 82-3896	河川の改修・維持補修、水防対策等
	82-3962	砂防・急傾斜地崩壊対策、施設の改築・補修等
	余呉川管理担当 85-3041	余呉川の洪水調節ダム施設の管理

「各課の目標について」

木之本建設管理部では今年度の目標を次の通り掲げ、職員一丸となって頑張っていきますので、皆さまのご理解とご協力よろしくをお願いします。

経理用地課 ：入札などで集めたデータを整理・分析し、その後の事務の効率的な執行に努めます。（総務経理担当） 工事担当者と連携を密にして、事業用地の取得をスムーズに進めます。（用地担当）	道路計画課 ：高月駅や永原駅周辺の道路整備を進め、琵琶湖環状線を生かしたまちづくりを支援します。また、災害や事故のない安全な道路づくりを目指します。
管理調整課 ：土石流やがけ崩れの恐れのある箇所を地域の方々に説明し、警戒区域などの指定を進めます。（計画調整担当） 道路や河川を使って行われる工事のパトロールを充実し、利用者の安全確保に努めます。また、病院などの特殊建築物の定期報告を徹底し、安全なまちづくりを進めます。（管理建築担当）	河川砂防課 ：洪水や土砂災害からくらしを守るために、工事と併せて災害情報の周知にも努めます。（河川砂防担当） 余呉湖ダムの情報を地域のみなさまに広く提供し、親しんでもらえるよう努めます。（余呉川管理担当）

編集後記

4月の異動により、編集委員も新たな顔ぶれとなった初めての「I K A G O 通信」はいかがだったでしょうか。皆様にとって「読みやすく」、「わかりやすい」ものになっていたでしょうか。

今号より「I K A G O 通信」は伊香郡全町の各戸配布へと変わりました。新たなスタートを切るにあたって、これまで以上に皆さま方の身近な広報誌を目指していこうと思っています。今後ともよりよい紙面をつくるために、皆さんからのご意見やご質問・ご感想をお待ちしています。

（木之本建設管理部パブリシティ委員会）

【ご意見・お問い合わせ先】 木之本建設管理部

電話 TEL：0749-82-3434

ファックス FAX：0749-82-2654

【4月1日からメールアドレスが変わりました】

電子メール E-mail：ha36150@pref.shiga.lg.jp

〒529-0426 滋賀県伊香郡木之本町黒田1234